

## 今号の表紙

### 市内小・中学校 入学式

4月8日に市内の各中学校で、12日には各小学校で入学式が行われました。新小学1年生は、これから始まる学校生活にワクワクしているようでした。  
(写真は天神山小学校の入学式の様子)



## CONTENTS

平成23年度 春日市の予算	02
春日市都市計画マスタープラン	06
春日市 緑の基本計画	08
私たちのまちの民生委員・児童委員	11
市からのお知らせ	12
情報ひろば	20
あそぼ～児童センター	28
各種相談窓口・お誕生日おめでとう	29

# 平成23年度 春日市の予算

## ～重点配分による増額予算～

問い合わせ先 財政課 財政担当  
☎(584)1111 ㊚(584)1145

平成23年度の春日市の予算が、3月25日に市議会で可決されました。

一般会計の予算は、景気の低迷により市税などを中心とする自主財源の減少が見込まれる中、人件費、公債費の縮減や事務事業の見直しによる歳出の縮減を図りながら、歳入については、国の地方財政対策による地方交付税増額を見込むとともに、基金の取り崩しや市債の活用を行うことにより、必要な財源を確保しました。

これにより、扶助費などの社会保障関係経費を確保し、教育環境整備や生活基盤公共事業などによる景気・雇用対策に配慮した予算の重点配分を行い、前年度の当初予算に比べ約5億9711万円(2.2%)の増額予算となりました。

特別会計については、前年度当初予算に比べ総額は約4億3862万円の増額となりました。これは、高齢化などに伴い国民健康保険事業、介護保険事業などに要する費用が増えたためです。

本年度も、市民満足度の向上を図るため、限られた予算を適正かつ有効に活用します。

## 予算総額

# 474億8223万円

一般会計 282億2891万円  
特別会計 192億5332万円

平成23年度予算(対前年度比較)					
会計区分	予算額		対前年度比		
	平成23年度	平成22年度	増減額	増減率	
一般会計	282億2891万円	276億3180万円	5億9711万円	2.2%	
国民健康保険事業特別会計	99億3863万円	95億8192万円	3億5671万円	3.7%	
老人保健医療事業特別会計 <sup>(※1)</sup>	廃止	1028万円	▲1028万円	皆減	
後期高齢者医療事業特別会計	9億9610万円	10億1973万円	▲2363万円	▲2.3%	
介護保険事業特別会計	46億7038万円	45億2706万円	1億4332万円	3.2%	
筑紫地区介護認定審査会事業特別会計 <sup>(※2)</sup>	—	8074万円	▲8074万円	皆減	
下水道事業会計(企業会計)	収入	30億7843万円	30億 255万円	7588万円	2.5%
	支出	36億4821万円	35億9497万円	5324万円	1.5%
特別会計合計 <sup>(※3)</sup>	192億5332万円	188億1470万円	4億3862万円	2.3%	
全会計合計 <sup>(※3)</sup>	474億8223万円	464億4650万円	10億3573万円	2.2%	

※1 老人保健医療事業特別会計は、制度改正に伴い廃止しました。

※2 筑紫地区介護認定審査会事業特別会計は、筑紫地区4市1町で持ち回りをしており、平成23年度は筑紫野市が当番市となります。

※3 特別会計合計、全会計合計では、下水道事業会計の支出額を計上しています。

# 一般会計 歳入

一般会計当初予算の歳入は、現在の厳しい経済情勢の中、自主財源の柱である市税が減少する一方で、国の地方財政計画における増額措置により、地方交付税が増加しました。

また、国や県からの補助金の対象となる事業が増加したため、国県補助金も増額となりました。

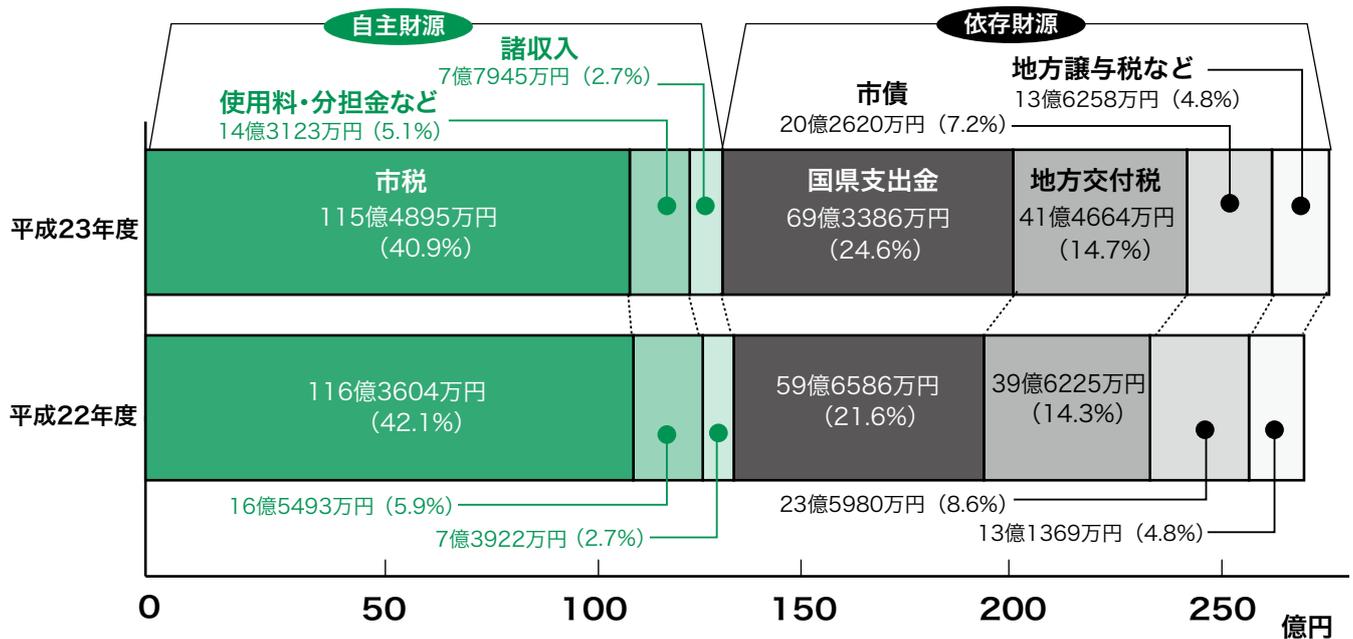


## 増えた主な財源と増加額

◆国県支出金(9億6800万円) ◆地方交付税(1億8439万円) など

## 減った主な財源と減少額

◆市債(3億3360万円) ◆市税(8709万円) など



	収入区分	予算額	市民1人当たりの 予算額	構成比
自主財源 48.7%	<b>市税</b> 個人市民税や法人市民税、固定資産税など	115億4895万円	10万5526円	40.9%
	<b>使用料・分担金など</b> 市営住宅の家賃や公共施設の使用料、保育料など	14億3123万円	1万3078円	5.1%
	<b>諸収入</b> 県受託事業費や各種教室受講料など	7億7945万円	7122円	2.7%
依存財源 51.3%	<b>国県支出金</b> 特定の事業のために国や県から交付されるお金	69億3386万円	6万3356円	24.6%
	<b>地方交付税</b> どの自治体でも必要最小限の行政サービスが受けられるように国から交付されるお金	41億4664万円	3万7889円	14.7%
	<b>市債</b> 学校や道路などをつくるために、銀行などから借り入れるお金	20億2620万円	1万8514円	7.2%
	<b>地方譲与税など</b> 国や県が集めた税金の一部を市に配分するもの	13億6258万円	1万2450円	4.8%
	<b>合計</b>	<b>282億2891万円</b>	<b>25万7935円</b>	<b>100.0%</b>

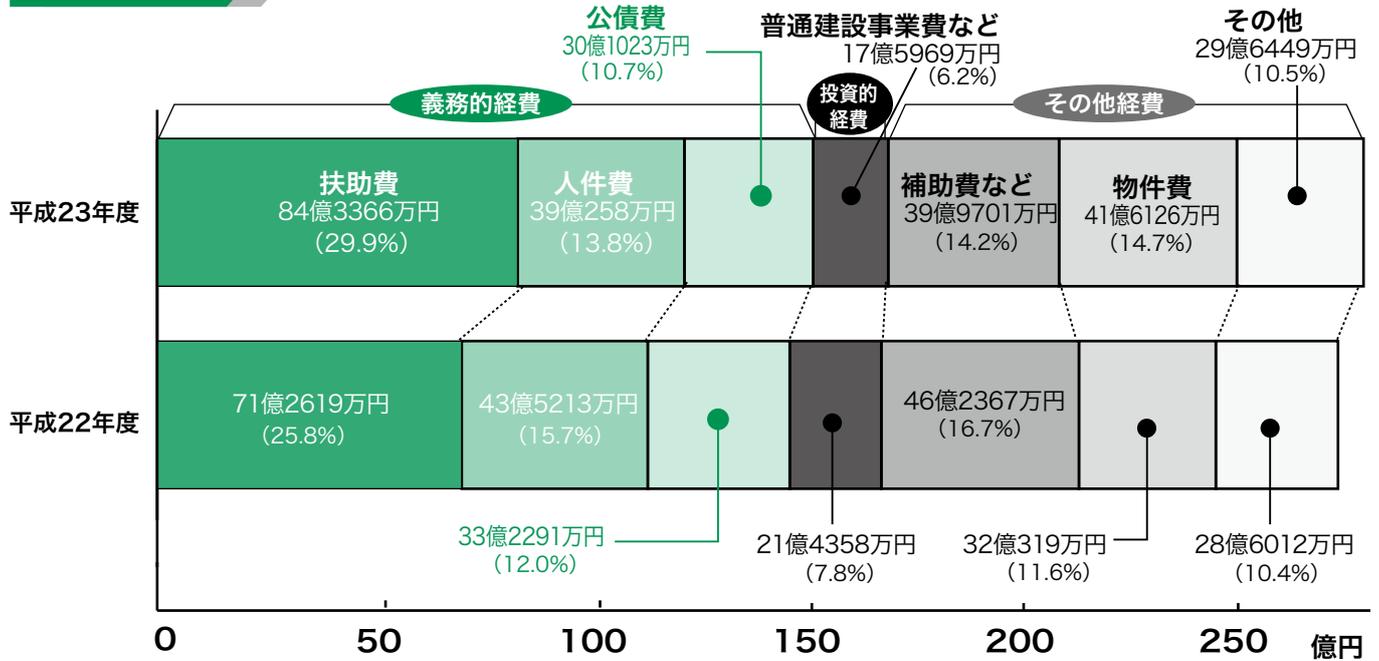
※ 市民1人当たりの予算額は、市の予算額(282億2891万円)を、平成23年3月末現在の春日市の人口(10万9442人)で割った25万7935円を、収入区分ごとに割り振った額です。

# 一般会計 歳出



一般会計当初予算の歳出は、景気低迷が続く中、市民生活の安定のための扶助費などが増加しました。一方、職員数や退職者の減により人件費が、借入金の一部を完済したことにより公債費がそれぞれ減少しました。

## 性質別



## 目的別

支出区分	目的	予算額	市民1人当たりの予算額	構成比
民生費	子どもや高齢者、障がい者などの福祉のために	127億1085万円	11万6142円	45.0%
教育費	小中学校の運営や、文化・スポーツの振興に	35億 211万円	3万2000円	12.4%
公債費	借入金の返済に	30億1025万円	2万7505円	10.7%
衛生費	健康づくりやごみ処理、リサイクルなどに	28億6115万円	2万6143円	10.2%
総務費	市の運営、戸籍、選挙などに	23億3463万円	2万1332円	8.3%
土木費	道路や公園など都市基盤の整備に	20億3004万円	1万8549円	7.2%
消防費	市民の生命を守り、災害を防ぐために	9億3178万円	8514円	3.3%
商工費	商工業の振興、中小企業の育成のために	3億9546万円	3613円	1.4%
議会費	議会の運営などのために	3億1430万円	2872円	1.1%
労働費	雇用拡大や失業対策などのために	3771万円	345円	0.1%
農林水産業費	農業振興などのために	3389万円	310円	0.1%
その他	その他の支出や、緊急を要するときのために	6674万円	610円	0.2%
合計		282億2891万円	25万7935円	100.0%

※ 市民1人当たりの予算額は、市の予算額(282億2891万円)を、平成23年3月末現在の春日市の人口(10万9442人)で割った25万7935円を、支出区分ごとに割り振った額です。

## ★平成23年度はこんな事業をします★

▷小・中学校施設耐震化事業

1億1720万円

▷小・中学校屋上防水改修工事

1億4138万円

▷市営住宅建替事業

2080万円

▷子宮頸がん等予防対策強化事業

2億5880万円

▷須玖岡本遺跡施設整事業

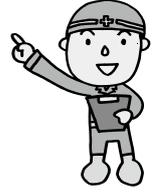
2億3944万円

▷(仮称)大土居地区公民館建築事業

1億5130万円

▷道路冠水表示システム更新事業

3631万円



# 市の貯金とローン

## 基金(貯金)の状況

市民1人当たりで換算すると・・・  
(平成23年3月末人口:10万9442人)

**貯金残高 4万8281円**  
(平成23年度末見込み)

基金とは、家計に例えると貯金に当たるものです。

基金には、あらかじめ使い道を決めて積み立てや取り崩しをするもの(例:市民スポーツセンター整備基金、連続立体交差事業等整備基金など)と、大幅な減収や災害など予期しない支出に備えて積み立てているもの(例:財政調整基金)があります。

平成23年度予算では、積み立て額が取り崩し額を上回っており、基金残高は増加する予定です。

■基金残高の推移



## 市債(ローン)の状況

市民1人当たりで換算すると・・・  
(平成23年3月末人口:10万9442人)

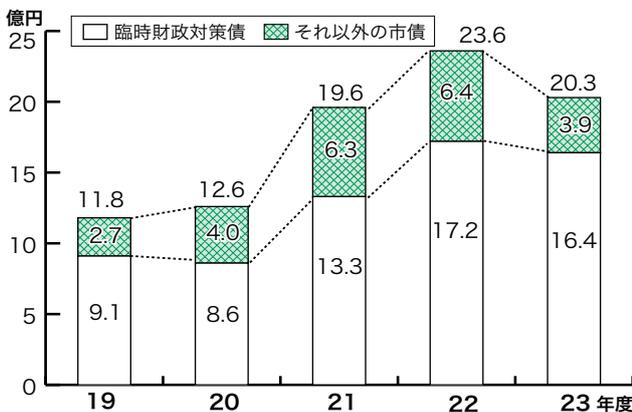
**ローン残高 25万8270円**  
(平成23年度末見込み)

市債とは、家計に例えるとローンに当たるものです。

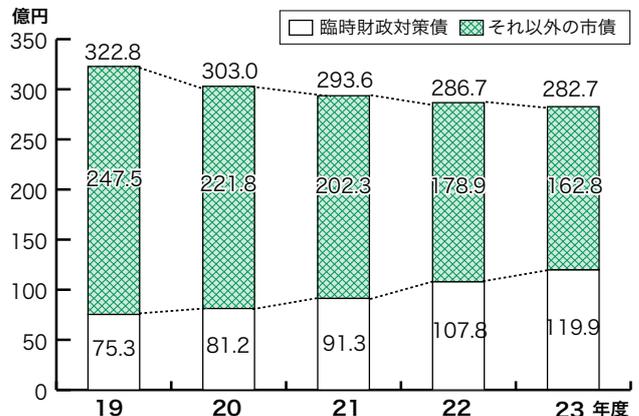
公共施設などをつくる際、その費用を一括で支払えない場合に市債を借入れますが、これには、借入れた資金を長期にわたって返済していくことで、将来利用する市民との費用負担を公平にする意味もあります。

春日市では、新たな借入を可能な限り抑えてきたため、残高総額は年々緩やかに減少していますが、一方で、国の地方交付税の財源不足を補うための市債(臨時財政対策債)の残高は増加しています。

■新規借入額の推移 ※ 当初予算ベース



■市債残高の推移 ※ 平成22・23年度については決算見込額



可能な限り市債の発行を抑制し、また自主財源の確保や事務事業の一層の見直しも行いながら、今後も健全な財政運営に努めます。

「人が美しく映えるまち」を目指して

# 春日市都市計画 マスタープラン (平成23年3月改定)

平成13年に策定した都市づくりの指針となる当初プランに基づき、さまざまな施策に取り組んできたところですが、目標年次の中間年となる今年、社会経済情勢の変化や国・県の施策などの状況、第5次春日市総合計画の策定を踏まえ改訂を行いました。

今回の改訂プランは、これまで実施してきた施策の検証などを行うと同時に、市民参加の専門委員会の設置や市民アンケート調査、パブリックコメントなどを行うことで、市民の皆さんの意見を反映させながら策定しました。

## 改訂の基本的な考え

快適な都市整備を実現するため、施設の有効利用や耐震化に対応していくとともに、市民の発意と合意による市民協働のまちづくりを支援していきます。

### 『市民との協働によりまちづくりを進めます』

マスタープランの合言葉は、「市民がまんなかのまちづくり」。  
市民が中心となって地域のことを考え行動し、行政は市民の自主的なまちづくり活動を支援することで、マスタープランの実現を目指します。

### 『都市施設の「長寿命化」を図ります』

安全・安心の暮らしを営むために、市民にとって重要であるさまざまな公共公益施設を、計画的にリニューアルを行っていくことにより、安全で快適に利用できる施設の長期的な維持を図ります。

## ★都市のまちづくり像(理念・テーマ)★

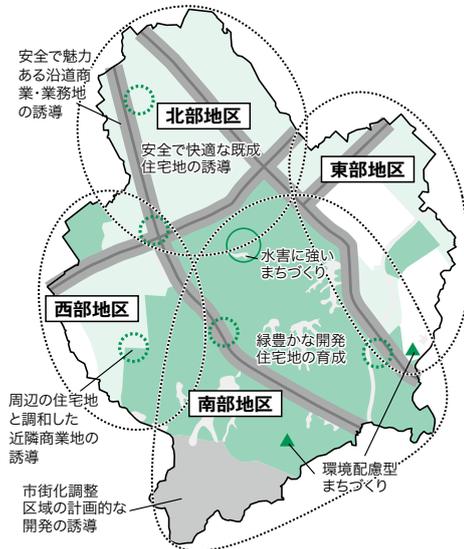
# 『人が美しく映えるまち』

市民が誇りと愛着を感じられる豊かで美しい生活空間の創造に取り組みます。

## ☆都市づくりの目標と都市構造☆

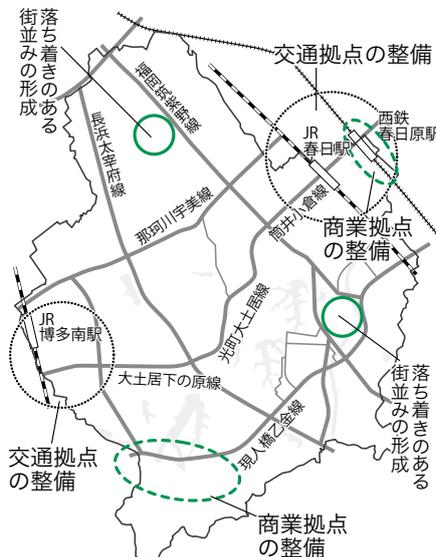
### ① 安心して暮らせるまち

市民主体のまちづくり活動を支援しながら、生活道路などの生活基盤施設の整備や都市施設の効率的な更新による有効活用を図るとともに、緑豊かでより質の高い暮らしの環境を育成します。



### ② 快適に活動できるまち

通勤・通学をはじめ、買い物や文化活動などの都市活動に必要な機能を充実し、都市のにぎわいと交流の場となる活動の環境を創造します。



### ③ 楽しくくつろげるまち

ため池や河川、樹林地などの貴重な自然環境を適切に保全、活用して、市民に潤いと安らぎを与え、ふるさとの愛着と誇りを育む水と緑のくつろぎの環境を形成します。



## ☆都市づくりの戦略☆

都市づくりの目標を達成するために、大きく3つの「戦略の柱」を定め、都市づくりに取り組みます。

### 暮らしの育成プラン

#### ○まちづくり条例

市民自らの発意と合意によるまちづくりを進めるため、「地区街づくり条例」を制定しました。今後は、「地区街づくり条例」を基本に、さまざまなルールづくりの支援に取り組みます。

#### ○ユニバーサルデザイン(※1)運動

公共・公益施設だけでなく、店舗などの民間施設も含めた連続した公共的空間について、誰もが安全で快適に移動できるよう、ユニバーサルデザインの普及に努めます。

※1 ユニバーサルデザインとは、障がいの有無、年齢、性別、人種などにかかわらず、誰もが使いやすい「共用」のデザインのことです。

#### ○長寿命化

学校施設や公民館、公営住宅、上下水道、公園などの都市施設を安全で快適に利用できるよう、長寿命化や耐震化、バリアフリー化の予防保全的管理に取り組みます。



### 活動の創造プラン

#### ○拠点活性化プロジェクト

西鉄春日原駅の駅前広場や、駅周辺の道路などの都市施設を整備し、魅力あるまち並みを形成します。

また、市街化調整区域においては、今後、周辺への環境に配慮しながら、南部白水地区地区計画に即した開発事業を進めていくことにより、良好な住宅地の形成とも均衡を図りつつ、広域商業圏も視野に入れた郊外型商業拠点としてのまちづくりに取り組みます。

#### ○活動軸整備プロジェクト

幹線道路の整備を重点的に進め、交通を円滑にし、また、安全で快適な歩行者空間づくりに努めます。

#### ○景観づくりプロジェクト

幹線道路沿いのふぞろいな建築物や屋外広告物など、景観の魅力に欠ける箇所を改めて、秩序ある都市景観の形成を図るとともに、豊富な文化財やその周辺の緑豊かな自然環境が形作る景観の保全・整備を行いながら、地区の雰囲気にもふさわしいまち並み景観の形成に向けた、「景観づくりのルール」策定を検討し、美しい景観づくりの誘導に取り組みます。

### くつろぎの共生プラン

#### ○緑の基本計画

緑や水辺の保全、公園の整備、生け垣などの緑化のあり方や具体的な取り組みを示す「春日市緑の基本計画」に基づき、市民、企業、行政が一体となって緑の風景づくりを推進します。

#### ○オープンスペースシステムズ

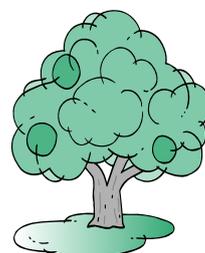
「諸岡川親水緑道」の整備を長期的視野に立って進めていきます。

また、須玖新池、大牟田池、春日貯水池、杜池などのため池群と白水大池公園、春日公園などを結ぶ遊歩道「水と緑のオアシスロード」の整備を目指します。

#### ○水と緑のトラスト運動

ため池や樹林地の保全を進めるため、市民による「水と緑のトラスト運動」を支援します。

ため池とその周辺の樹林地などの貴重な遺産を次の世代に引き継ぐため、それぞれのため池や樹林地が持つ価値を最大限に引き出しながら、保全と活用を進めます。



## 計画の実現に向けて

この計画を実現するため、行政は、市民自らの発意と合意により設置される地区まちづくり推進団体に対して、情報やアドバイザーの派遣など、市民主体のまちづくり活動を支援します。

また、改訂プランの都市整備方針(全体構想)の中で、『市民との協働の推進』として位置付け、協働の意識を高めるとともに、市民発意のまちづくりの取り組みを喚起、促進します。

# 春日市緑の基本計画 (平成23年3月改訂)

春日市緑の基本計画は、平成13年3月に、計画期間を20年として策定しました。  
このたび第5次春日市総合計画が策定されたことや社会情勢の変化を踏まえ、改訂を行いました。

この計画は、市民意識アンケート調査での意見を反映するとともに、市民が参加する専門委員会で議論を重ねながら策定したものです。

## 緑の基本計画とは

都市緑地法第4条に規定された「市町村の緑地の保全及び緑化の推進に関する基本計画」のことで、都市の「緑」の分野全般に関する総合的な計画です。

### 【10年間の主な成果】

- ▷ 特別緑地保全地区(春日の森、弥生の森)の指定、用地買収および整備
- ▷ 松枯れ防止などため池周辺緑地維持管理
- ▷ 市民農園の指定および利用推進
- ▷ 白水大池公園など公園の整備、改修
- ▷ 日拝塚古墳周辺など史跡の公園化整備
- ▷ 街路樹の植樹および管理の推進
- ▷ 苗木・花苗の配布、民有地の緑化推進
- ▷ 公園愛護活動推進要綱の制定、愛護会の結成推進

## 改訂の基本的な考え

第5次春日市総合計画が目指す「質の高い住みよさ」を実現するため、今ある緑を守るとともに、緑豊かで花いっぱいの景観づくりや、市民が公園などの緑を自分たちで守り育てていく活動の促進を図り、市街地の快適性を高めていきます。

今回の改訂では、次の点を特に重視して、今後10年間の取り組みを行っていくことにしました。



### ①量から質へのシフト

これまで主に緑を「守る」ことに取り組んできましたが、今後は、目に見える緑を増やすなど、緑の質を高めることを重視した施策を展開していきます。

### ②「育む」施策の重視

公園や街路樹など今ある緑を適切に維持管理するとともに、花いっぱい運動などのソフト施策を充実していきます。

### ③市民との協働の推進

公園愛護会の結成促進など、自分たちの公園と思えるような取り組みや、緑のトラスト運動など、身近な緑を守り育てる活動への参加を促していきます。

## 基本理念

### 「市民がまんなか ふるさと かすがの緑の継承」

市民、企業と行政の役割を相互に認識し、協力のもとに進めていきます。

緑は私たちの暮らしに安全性や快適性をもたらし、また、市民に「ふるさと かすが」を感じさせる大きな要素です。

春日市は、急速な都市化の中で多くの自然の緑を失ってきましたが、市民と行政の努力により新たな緑を創造し、今日の「緑豊かな都市」を育ててきました。

緑に包まれた私たちの暮らしを維持するためには、今後も開発による緑の減少をできる限りくい止め、それを美しく保つとともに、新たな緑で補うことが不可欠です。

地方分権、民間活力が期待される中、これまでも増して市民や企業の理解と協力、参加による開発と保全のバランスの取れたまちづくりが求められています。

『緑』を、暮らしを支える重要な社会資本と捉え、市民を真ん中に、市民と行政がその役割を相互に認識し、協働して先人たちが残した「ふるさと かすが」を守り伝えるとともに、新たな緑づくりを進めていきます。

## 「人・水・緑 美しく映えるまち」

### ①緑のまち並み

#### ○緑のみちすじ(幹線道路沿線)

鉄道駅や主要な行政・文化・商業施設を結び、都市活動を支える幹線道路ネットワークであり、休息・ふれあい機能が点在し、街路樹や沿道施設の緑の潤いを感じるまち並みを創造します。

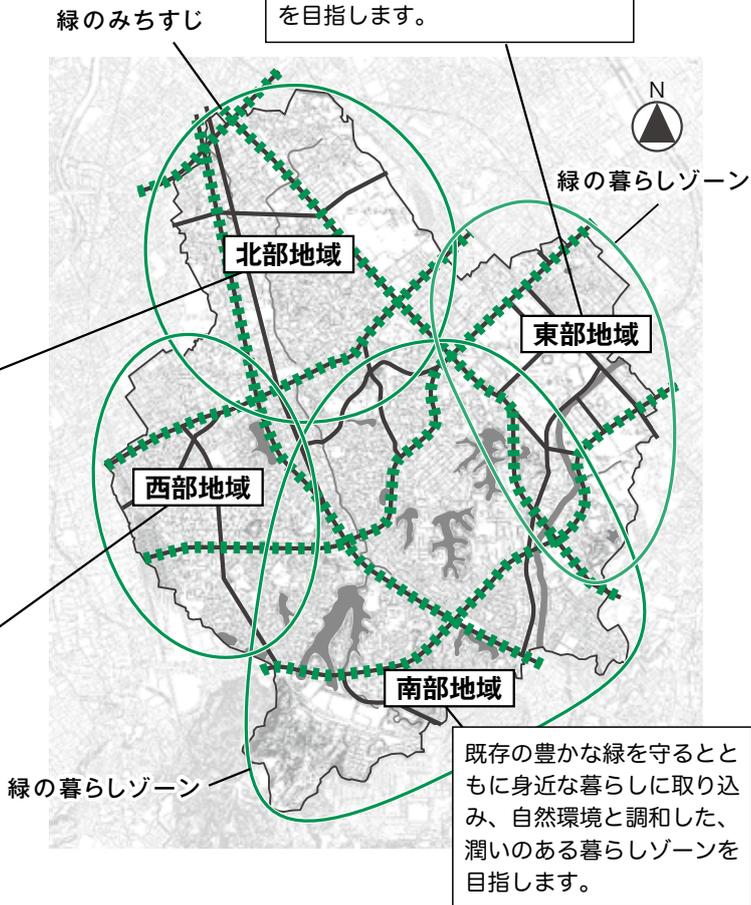
#### ○緑の暮らしゾーン

住宅をはじめとして、公園や公共施設の美しい緑に包まれた、身近に潤いや安らぎの感じられる居住空間を形成します。

残された樹林やオープンスペースを守るとともに街路樹や緑道の整備、公共施設や集合住宅の緑化を進め、安全な暮らしゾーンを目指します。

開発とのバランスをみながら農地や樹林を守るとともに身近な公園の充足を図り、快適な暮らしゾーンを目指します。

駅周辺をはじめ街路や公共施設の緑の増加を進め、拠点地区にふさわしい、ゆとりある暮らしゾーンを目指します。



### ②緑の骨格

#### ○くつろぎ拠点(主な都市公園、公共施設)

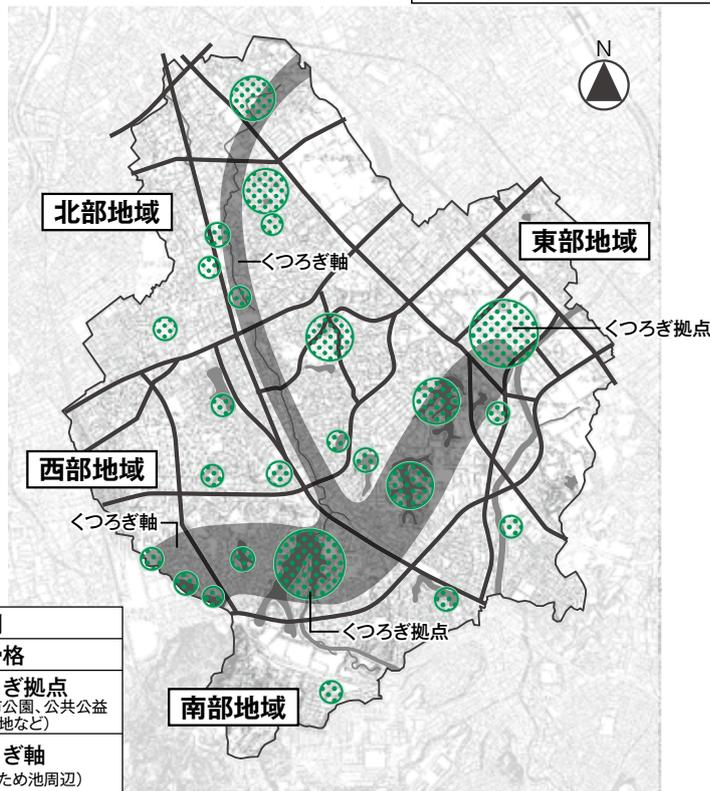
ため池や樹林、史跡・遺跡など自然と歴史性に満ちた環境を生かし、水と緑に包まれてゆったりとくつろげる、規模の大きい休息、レクリエーション機能を持つオープンスペースをくつろぎの拠点として位置付けます。

#### ○くつろぎ軸(諸岡川、ため池周辺)

河川やため池の潤いを生かし、水と緑にふれながら楽しくくつろげる、連続するオープンスペースのネットワークを形成します。



凡例	
緑の骨格	
	●くつろぎ拠点 (主な都市公園、公共施設、緑地など)
	●くつろぎ軸 (諸岡川、ため池周辺)



# 基本方針

「緑のまちの姿」の実現に向け、「守る」「創る」「育む」の3つの分野で施策・事業に取り組んでいきます。

## 守る

### 自然の緑を大切に守り、生かします

- ▷ため池や周囲の樹林、鎮守の森などの「ふるさと かすが」を感じる緑を守り、次世代に継承します。  
また、住宅地の豊かな緑を守り、開発においても自然の緑の保全、新たな緑の創造に努めます。
- ▷農地については、市民農園の拡充に努めます。
- ▷河川やため池などの環境整備に努め、環境教育の場として活用します。
- ▷河川やため池、道路などを活用して、春日市の緑の拠点である二大公園（白水大池公園・県営春日公園）とのネットワーク化を進めます。

## 創る

### 安心とくつろぎのある暮らしを支える緑を整備します

- ▷暮らしの場のゆとりやくつろぎを高めるため、防災上の機能を考慮しながら、都市公園などの整備に努めます。また、ポケットスペースの創出に努めます。
- ▷身近な暮らしに潤いが感じられるよう、樹種に配慮しながら道路や公共公益施設、民有地の緑化を推進します。また、誰でも気軽に土に触れ、緑づくりに親しめるよう、都市公園など、公共公益施設の花壇の地域利用を進めます。

## 育む

### 市民がまんなかの緑のまちづくりを進める仕組みをつくります

- ▷市民の理解と協力を得ながら協働による緑のまちづくりを進めるため、全市的かつ継続性のある緑化運動を展開します。
- ▷保全、整備した緑を美しく保つため、市民、企業と行政が協働で行う維持管理の仕組みをつくります。
- ▷学校などの公共公益施設を中心に、環境にやさしい緑化に努めます。
- ▷市民、企業、地域の自主的な緑のまちづくりを支援するため、支援体制の強化や緑化重点地区の指定を検討します。

# 緑の量の目標

## 「自然の緑の減少をくい止め新たな緑で補う」

自然の緑の減少をくい止めるとともに、住宅地や商業施設、公共施設などの敷地で緑化を進めることにより、現状の緑の量を減らさないよう取り組んでいきます。

- ※ 春日市都市計画マスタープラン・春日市緑の基本計画の改訂版の冊子は、都市計画課窓口（市役所3階）で、1冊1500円で販売しています。  
また、情報公開コーナー（市役所2階）や市ホームページでも見るすることができます。

# 私たちのまちの 民生委員・児童委員

私たちのまちには、地域住民の相談相手になるなど、地域福祉の推進のために活動している「民生委員・児童委員」と、主に児童福祉を推進するため活動している「主任児童委員」がいます。

福祉に関する悩みがある人は、ぜひ相談してください。秘密は、厳守されます。

## 民生委員・児童委員の役割

- ① 社会調査 日頃から住民の生活実態や福祉需要を把握する
- ② 相談 地域住民が抱える問題に、親身になって相談に応じる
- ③ 情報提供 社会福祉の制度やサービスの情報を、住民に的確に提供する
- ④ 連絡通報 住民が必要な福祉サービスが受けられるよう、関係行政機関に連絡し、適切な対応を促すためのパイプ役に努める
- ⑤ 調整 住民への適切なサービス提供を支援する
- ⑥ 生活支援 住民の求める生活支援活動を行い、体制をつくる
- ⑦ 意見具申 問題点や改善策を取りまとめ、必要に応じて「民生委員・児童委員協議会」を通して関係機関に意見を提出する

## 友愛訪問活動を行います

民生委員・児童委員の活動をもっとよく知ってもらうため、5月12日(休)から31日(火)まで、高齢者などの家庭への訪問やPR活動を行います。

■市内の民生委員・児童委員、主任児童委員(平成23年5月1日現在、敬称略)

東地区			西地区			南地区			北地区		
地区	氏名	電話番号	地区	氏名	電話番号	地区	氏名	電話番号	地区	氏名	電話番号
春日	しろみ 高子	(591)5666	泉	うのいそ 五十子	(581)3371	小倉東	ひろおしじゆんご 廣岡 順子	(574)9564	岡本	おた 太田ヒサ子	(591)6403
	にしむら 西村 豊	(581)6883		よしだ みよ子	(585)9022		わたなべさちこ 渡邊 幸子	(573)0132		もりやま 森山洋治	(572)0311
塚原台	おおくちかずよ 大口和代	(596)2641	大谷	えびさき 江崎洋子	(571)1501	白水池	たかやま 高山 質	(571)5264	桜ヶ丘	たなかよしこ 田中美子	(581)2963
	こまつくにえ 小松久仁枝	(595)1321		ながのすみこ 永野澄子	(571)7090		選考中			ながさねもとこ 長澤元子	(573)4843
春日公園	すずきかよこ 鈴木加代子	(582)0073	上白水	よしだかずこ 吉田和子	(571)6163	宝町	選考中			にしほりれいこ 西堀玲子	(574)2810
	ふくもとけんいちろう 福本健一郎	(575)0457		よしのこうじ 吉野紘二	(574)1418		たしろ しとみ 田代 郁	(573)7774		まつだみきお 松田幹夫	(585)2016
春日原	かがみ 鏡 節子	(571)7529	白水ヶ丘	こがきえいこ 小崎英子	(575)3740	ちくし台	よねかわせつこ 米川節子	(501)3105	須玖南	おがたみこ 緒方民子	(573)8948
	たまえよしあき 玉江禎彬	(571)1110		いしのせすづこ 一ノ瀬 鈴子	(572)6268		とみたひろこ 冨田裕子	(572)3289		ざいつかずゆり 財津一征	(585)5477
春日原南	うめざきよしこ 梅崎嘉子	(572)1834	小倉	かわはたすみこ 川畑純子	(571)1669	天神山	あまの あきら 天野 昭	(571)0360		むらたきよこ 村田京子	(582)2946
	まつながけいこ 松永恵子	(573)6268		おほるだ やちこ 小原田八十子	(571)1866		なかしま 中島 寛	(581)1831		はら ひであき 原 英昭	(593)8505
惣利	はらぐちやすたか 原口泰隆	(581)0624	下白水北	おにづひろこ 鬼塚弘子	(592)7159	松ヶ丘	まがみまろこ 坂上町子	(573)0167	須玖北	ながたまゆきあき 永隈幸明	(574)8224
	さかいまりこ 坂井満里子	(585)2332		やまだたけはる 山田武春	(571)0275		かんのうすえこ 金納末子	(595)1257		とくながあきき 徳永朝喜	(571)0556
千歳町	いずみ やすみち 泉 保道	(596)3274	下白水南	いしほしろうじ 石橋社児	(582)7915	紅葉ヶ丘	みやほらかずこ 宮原和子	(591)6211	日の出町	たなかえいこ 田中栄子	(574)7940
	のぐちきょうこ 野口京子	(596)8253		かごたまさこ 門田昌子	(582)7309		たかまひろこ 高木廣子	(573)8490		おだ 小田イツ子	(591)0696
光町	なかむらくたご 中村邦子	(582)7528	昇町	よしだしょうこ 吉田章子	(593)6329	若葉台東	いししろちえこ 石内千恵子	(501)5312	弥生	みうらやすたか 三浦靖隆	(591)3670
	ながおさきよこ 永翁禧代子	(582)7502		ほり のりこ 堀 雅子	(585)9557		にしほらきょうこ 西原京子	(501)8325		選考中	
平田台	なかしまかずこ 中島一子	(575)1005	大土居	たかたひさこ 高田久子	(581)5884	若葉台西	むらせひでお 村瀬英雄	(572)5353	主任児童委員	しもはらすみえ 下原壽恵	(592)5547
	たなかせつこ 田中節子	(591)6329		よしだ まよこ 吉田喜代子	(574)0448		選考中			まつお 松尾ヒロ子	(572)6172
主任児童委員	なかのまさつね 中野正常	(595)0603	主任児童委員	やまうちこうぞう 山内耕蔵	(572)8731	若葉台東	せわきじゆんご 瀬脇順子	(571)7525	主任児童委員	こうはら 合原ヨリ子	(501)1258
	いしはらゆみこ 石原由美子	(596)5125		たまた いさむ 田北 勇	(582)1367		りゅう みえ子 龍 美恵子	(573)4792		いし いまさゆき 石井正幸	(582)1765
				いけはるこ 池部晴子	(571)1631	えがほらそのこ 江頭園子	(572)0078	かわさきせつこ 川崎節子	(585)8167		
				つかもとあつこ 橋本厚子	(595)0947	つかもとさだよし 塚本慎幸	(572)8072	たかの 高野まゆみ	(591)1395		
				きのしたゆうこ 木下優子	(585)3955	主任児童委員	いちきまつこ 市未睦子	(573)6132			

問い合わせ先 福祉計画課 地域福祉担当 ☎(584)1111 FAX(584)3090

# 市からの

public information from KASUGA city

# お知らせ

「市からのお知らせ」をはじめ、市報に掲載した記事は、市報の発行日(毎月1日と15日)以降、市ホームページの「お知らせ」にも載せます。

そのほか、市報に掲載していない情報もありますので、ぜひ利用してください。

市ホームページアドレス <http://www.city.kasuga.fukuoka.jp>

ご協力をお願いします

## 屋外広告物申請手続き

都市計画課 計画担当 ☎(584)1111 ☎(584)1143

### 良

好な景観の形成を図るために、県では屋外広告物を正しく表示するため「福岡県屋外広告物条例」を定めています。

屋外広告物には、商業広告だけでなく、非営利なものであっても常時または一定期間継続して屋外で公衆に表示されるものも含まれます。

該当する広告物は、市担当者に問い合わせの上、屋外広告物の許可申請を行ってください。

対象

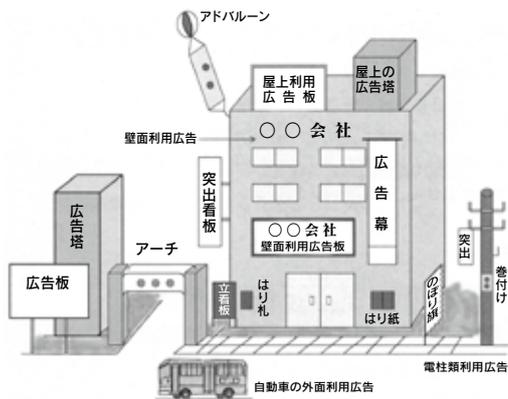
▽店舗に付随して、表示面積の合計が15㎡より大きい看板など

▽店舗に付随しない、すべての看板など(公共性の高いものは除く)

※ 詳しくは、福岡県屋外広告物条例および同条例施行規則(福岡県 <http://www.pref.fukuoka.lg.jp/>)を確認してください。

また、申請に関する様式などは、市ホームページから入手できます。

申請先 市都市計画課計画担当(市役所3階)



△屋外広告物の例



～こんな本もありますよ～

## つながり、つながる — ネットワークとSNS —

問い合わせ先 春日市民図書館

☎(584)4646 ☎(584)3900

「無縁社会」などという言葉が聞かれる一方で、web上で仲間の輪を広げるSNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)に参加する人も増えているとか。今回の震災でもメールやTwitterが貴重な連絡手段になりました。

手のひらの中のスマートフォン(多機能携帯電話)は、これから私たちにどんなつながりをもたらしてくれるのでしょうか。

『無縁社会の正体—血縁・地縁・社縁は  
いかに崩壊したか』 橘木俊詔/著  
NTT出版 360夕【棚42】

人と人のつながりが希薄になり、誰もが「一人ぼっち」になる傾向が進んでいる日本社会の現実と未来。

20年後には単身生活をする中高年が増えて、自殺や孤独死の急増が予測されるとか。改善する手立てはあるのか、いま何ができるのか、どんな政策が有効かを考えます。



『スマートフォン新時代—賢いケータイ  
が社会を変える』 松村太郎/著  
NTT出版 694.6マ【棚38】

mixiやFacebookなどのSNSが広がったのも、携帯電話の10台に1台というほどスマートフォンが普及してきたからといわれます。パソコンを常に身につけているようなスマートフォン。これから私たちの暮らしやビジネスはどう変わるのか?時代の行き先が見えてきます。



『これ一冊で完全理解 facebook』  
井上真花・佐藤新一/著  
日経BP社 547.4イ【棚59】

6億人を超す会員をもつ世界最大のSNSのFacebook。インターネットを通じて人と人のつながりを支援するこのシステムが、「無縁社会」化を克服するのに役立つともいわれています。



使いこなすコツやアイデアだけでなく、ツールとしての可能性が分かります。

市職員が講師として出向きます

## 平成23年度職員出前講座「あすか市民塾」

地域づくり課 地域づくり担当 ☎(584)1111 ☎(584)1153

### 職

員出前講座「あすか市民塾」は、市が準備した講座メニューから、市民の皆さんの希望に応じて、市政の説明や専門的な話、情報などをお届けする制度です。

講師は市職員で、講師料は無料です。

**利用可能者** 市内に居住、勤務する人で構成する10人以上の市民グループ

**利用可能日時** 午前10時～午後9時のうち90分以内

※ 土・日曜日、祝日を問いませんが、業務の都合などにより、希望日時に派遣できない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

**利用可能場所** 市内

※ 会場の手配や準備については、すべて主催者側が行ってください。

**開設講座** 下表のとおり

**申込方法** 希望日の1週間前

(◎)については1カ月前までに、地域づくり課(市役所4階)にある専用の申込書で申し込む

※ 申込書は市ホームページからも入手できます。

### ■講座名

<b>◆行財政・計画</b>	<b>◆街の整備</b>
これからの春日(総合計画の概要)	地区街づくり活動の推進
春日市の行政改革	春日市の都市計画
市民意識調査から見えること	白水大池公園いまむかし
地方自治のしくみ	都市計画道路の役割
「協働」による市政運営(出前トーク・かすが市民懇話会)	連続立体交差及びそれに伴うまちづくりについて
春日市の家計を知ろう!	下水道あなたとまちをむすぶみち
<b>◆教育・学校</b>	<b>◆安心な暮らし</b>
特別支援教室とは?	春日市の水事情
ハロー!イングリッシュ!!(学校での外国語教育)	悪徳商法の被害にあわないために
「総合的な学習」ってな～に?	高齢者の消費者トラブル回避術
地域の知恵袋(ゲストティーチャー制度)	防犯講座
確かな学力のために…	戸籍のしくみ
コミュニティスクールとは?	身近な税のおはなし
春日市における学校教育の現状とその方向	防災について
<b>◆環境・緑</b>	国民保護について
地球温暖化の話	学ぼう、交通安全
日常生活における騒音問題	防ごう、高齢者事故
犬の適正飼養	<b>◆市民活動・人権・男女共同参画</b>
地域ねこ活動	やさしい広報紙づくり
学ぼう、正しいごみの出し方	よくわかる情報公開講座
古紙分別で燃えるごみの削減を	これからの地域コミュニティ
3R(リデュース・リユース・リサイクル)でごみの削減を	男女共同参画社会とは
ごみ処理場(南部工場・リサイクルプラザ)を見学しよう	身近な人権問題
生ごみの減量方法について	暮らしの中の人権
<b>◆健康・福祉</b>	<b>◆生涯学習</b>
障がい者支援について	元気ハツラツ子ども会活動
高齢者支援について	春日市の文化財
介護保険制度について	春日市の遺跡と出土品
生活習慣病の予防(メタボリックシンドロームについて)(◎)	奴国の王都を掘る
乳幼児期の健康(◎)	市内の前方後円墳
高齢者の介護予防について(◎)	水城跡とウトグチ瓦窯跡
春日市地域しあわせプラン2011	春日市の民俗と祭り
<b>◆議会・選挙</b>	ニュースポーツ出前講座
市議会のしくみ(議会棟において)	赤ちゃん絵本とわらべうた(子どもの本の楽しみ方)
選挙制度のあらまし	図書館バックヤードツアー

※ 内容について、詳しくは問い合わせてください。

## 「緑のリサイクル」で出しましょう

ごみ減量推進課 ☎(584)1111 FAX(584)1147

### 市

内の自宅・事業所内の樹木を自分でせん定して出た枝葉は、「緑のリサイクル」で出しましょう。

集めた枝葉はチップ化し、ダンボールコンポスト用の基材や畑のマルチング材として、リサイクル受付センターで無料配布しています。

出せるもの せん定して出た枝(長さ90cm・直径15cm以内)と葉

※ 草や竹、枯木、枯葉は「燃えるごみ」で出してください。

#### ○自己搬入する場合

リサイクル受付センターに直接持ち込んでください。予約は不要で、指定の袋・バンドもありません。

搬入日時 午前9時〜午後4時

(平日)

搬入場所 同センター(白水ヶ丘

1-53)

処理料(税込) 10kg当たり110円

※ 長さ90cm・直径15cmを超える枝については、同センター

(☎(592)2502)に問い合わせてください。

#### ○収集依頼する場合

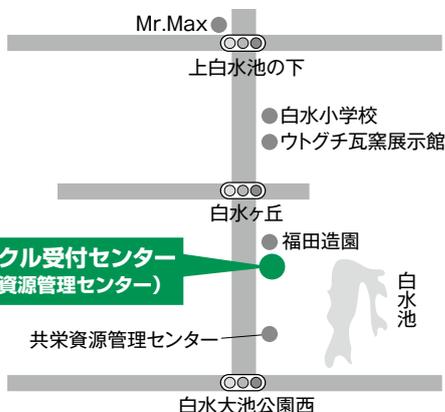
地区の担当収集業者に電話で予約し、指定袋か指定バンドを使って出してください。

販売価格(税込)

▽指定袋 3枚330円

▽指定バンド 3本330円

販売場所



▽各地区公民館

▽ナフコ春日店(惣利6-1-30)

▽ナフコ春日フォレストシティ店(大字上白水1-3-15-47)

▽グリーンコープ春日原店(春日原北町1-3-23)

予約日時 午前9時〜午後4時

(平日)

予約先(各地区の担当収集業者)

▽共栄資源管理センター

☎(592)2502

▽クリーン春日

☎(582)1018

▽春日総業

☎(592)3455

## 5月から、一部の地域で水道メーターの奇数月検針が始まります

春日那珂川水道企業団では、奇数月検針地区と偶数月検針地区の2地区に分けた水道メーターの検針を5月から実施します。

これにより、奇数月検針地区の皆さんには、5月使用分(5月21日〜月末検針分)の1ヵ月分の料金を、6月に請求することとなります。その後は、奇数月検針を継続します。

**変更地区(奇数月検針地区)** 桜ヶ丘、日の出町、須玖北、須玖南、岡本、弥生、小倉、小倉東、原町、春日、大谷、伯玄町、若葉台西、若葉台東、ちくし台、紅葉ヶ丘西、紅葉ヶ丘東、昇町、大和町、宝町、光町、千歳町、春日原東町、春日原南町、春日原北町、春日公園、惣利、平田台

※ 上記以外の地区については、偶数月検針地区として従来どおり変更はありません。

詳しくは、同企業団広報紙「水レター」5月号を見てください。

問い合わせ先 同企業団料金課

☎(571)7002 FAX(574)4988

### 市下水道課からのお知らせ

5月から、水道企業団の水道メーターの検針月・請求月が一部の地域で変わることに伴い、春日市から直接下水道使用料を請求している人(井戸使用者など)で、水道企業団の奇数月検針地区に該当する人についても、同様に変更となります。

問い合わせ先 市下水道課庶務担当

☎(584)1111 FAX(584)1143

## 気軽に相談してください 定例行政相談

毎日の暮らしの中で、国の仕事などについての苦情や要望はありませんか。

行政相談委員は、地域の皆さんの身近な相談相手として、行政サービスに関する相談や行政の仕組み・手続きに関する相談を受け付け、相談者への助言や関係行政機関への通知などを行っています。

相談は無料で、予約も不要です。

**相談日時** 毎月第4火曜日

午前10時～午後3時

**場所** 市役所2階201会議室

**相談員** 片野明子さん、原 文夫さん

**問い合わせ先** 情報政策課情報公開広報担当

☎(584)1111 ☎(584)1142

ご協力をお願いします

## 「電話お願い手帳」と「ふれあい速達便」

福祉支援課 障がい担当 ☎(584)1111 ☎(584)3090

「電話お願い手帳」は、耳や言葉の不自由な人が、外出先などで周囲の人に電話連絡などの協力をお願いしたいときに利用するものです。

また、「ふれあい速達便」は、ファックスを簡単に使うための送信用紙です。

この手帳などは、N T Tが社会貢献活動の一環として発行し、N T Tの各支店や地方公共団体、福祉団体などを通じて無料で配布しています。市福祉支援課窓口にも置いており、必要な人は自由に持ち帰ることができます。

この手帳を持った人が困っていたら、ご協力をお願いします。



ご協力をお願いします

## 高齢者アンケート調査を実施

高齢課 高齢者支援担当 ☎(584)1111 ☎(584)3090

市内に居住する65歳以上の人を対象に、アンケート調査を実施します。

対象者には、4月下旬に調査票を郵送していますので、ご協力をお願いします。

**対象・人数(無作為抽出)**

①平成23年4月1日時点で、要支援・要介護認定を受けている人のうち、介護保険の在宅サービスを利用している人・700人

②平成23年4月1日時点で、要支援・要介護認定を受けている人を除く、65歳以上の人・1500人

※ ①および②については、それぞれ調査票が異なります。

**目的**

▽高齢者福祉計画・第5期介護保険事業計画(平成24～26年度)策定のための分析・統計などの基礎資料として活用し、今後の事業計画に役立てるため

▽福祉サービスや介護予防事業などが特に必要である対象者に対し、情報提供や指導などの支援を円滑に行うため

**調査方法** 5月13日(金)までに、市から郵送する調査票に記入の上、返送する

※ 本人による記載が困難な場合は、介護者などが回答してください。

みんなできれいなまちづくり

## 春のクリーン作戦

春日市自治会連合会事務局(市ごみ減量推進課内) ☎(584)1111 ☎(584)1147

5月8日(日)に、市内全域で春のクリーン作戦を行います。

これは、日頃利用している道路や公園などをきれいにするとともに、「ポイ捨て防止」など市民一人一人のマナーアップも目指そうというものです。

美しいまちづくりのために、家族そろってクリーン作戦に参加しましょう。

※ クリーン作戦に便乗して、家庭やマンション、団地などから自転車や陶器・金属類、粗大ごみなどを出すことは、絶対にしないでください。



## 福岡県立新設特別支援学校(仮称)

学校教育課 ☎(584)1111 ☎(584)1153

### 平

成24年4月、太宰府市に新設特別支援学校(仮称)が開校します。

知的障がい教育部門

(小・中・高)、肢体不自由教育部門(小・中・高)を併置する学校です。開校に当たり、学校の説明会と就学相談などを行います。

なお、特別支援学校在籍者については、別途、説明会および就学相談などを実施します。

対象 次のいずれかの条件に該当する人

▽新設校への転入学を希望または検討する幼児、児童、生徒の保護者

▽新設校高等部受験を希望または検討する、中学校を卒業した人または平成24年3月に卒業見込みの生徒の保護者

### ○説明会(筑紫地区対象)

日時 5月24日(火)

午後2時～3時

30分(受付…午後1時30分～)

場所 クローバープラザ508研修室

(原町3-1-7)

### ○就学相談など(個別)

日時 7月22日(金)・25

日(月)・26日(火)

午前10時～午後4時のうち50分

場所 春日市役所4階

404・405・406会議室

申込方法 小・中学校

や幼稚園、保育所などに直接申し込む

※ 詳しくは福岡県ホームページに掲載しています。

問い合わせ先

▽福岡県義務教育課新設

特別支援学校設立準備室

☎(643)3932

☎(643)3912

▽学校教育課学校教育担当

☎(584)1111

☎(584)1153

ホームページ 福岡県

http://www.pref.fukuoka.lg.jp/

生後91日がたったら忘れずに

## 飼い犬の登録と狂犬病予防注射

環境課 生活環境担当 ☎(584)1111 ☎(584)1147

### 狂

犬病予防法により、生後91日以上の犬を飼っている人には、犬の登録と毎年1回の狂犬病予防注射の接種が義務付けられています。

### ○犬の登録

登録すると、鑑札を交付します。

一度の登録で、生涯有効です。

登録料 1頭3000円

※ 他の市町村から転入した人では、前住所地で犬の登録をしている人は、登録の変更を市環境課(市役所3階)で行ってください。

### ○狂犬病予防注射

4月から5月にかけて、市内各地で集団注射を行っています。犬

の健康状態を確認して、毎年1回予防注射を受けさせてください。犬の登録や登録の変更なども受け付けます。

なお、犬の体調不良などで今回受けられなかった場合は、後日、かかりつけの動物病院で受けさせてください。

日程(5月分) 左表のとおり

注射料金 1頭3050円(動物病院の場合は異なる)

※1 おつりがないように用意してください。

※2 会場には、必ず犬を制御できる人が連れてきてください。

### ■5月の日程

期日	時間	会場
17日(火)	午前 9時10分～ 9時50分	桜ヶ丘地区公民館
	午前10時 5分～10時40分	岡本地区公民館
	午前10時55分～11時35分	弥生地区公民館
	午後 1時20分～ 2時20分	下白水南地区公民館
	午後 2時35分～ 3時35分	泉地区公民館
20日(金)	午前 9時10分～ 9時30分	春日公園地区公民館
	午前 9時45分～10時45分	ちくし台地区公民館
	午前11時00分～11時30分	大土居地区公民館(浦の原集会場)
	午後 1時20分～ 2時30分	天神山地区公民館
	午後 2時45分～ 3時35分	白水ヶ丘地区公民館
	23日(月)	午前 9時10分～ 9時35分
午前 9時55分～10時25分		日の出町地区公民館
午前10時40分～11時30分		須玖北地区公民館
午後 1時20分～ 2時00分		須玖南地区公民館
午後 2時20分～ 3時30分		ふれあい文化センター第2駐車場(市民図書館下)

※1 雨天時も実施します。

※2 住んでいる地区以外の会場でも受けることができます。

## シルバー人材センター 名称を変更

春日市シルバー人材センターは、新公益法人制度への対応のため、福岡県から公益認定を受けました。

これに伴い、4月1日から、名称を「公益社団法人 春日市シルバー人材センター」に変更しましたので、お知らせします。

**問い合わせ先** 公益社団法人 春日市シルバー人材センター(松ヶ丘1-5)

☎(596)1826 FAX(596)1827

相談してみませんか

## 進路学習会

学校教育課 ☎(584)1111 FAX(584)1153

**市** 教育委員会では、平成24年4月に小学校に入

学する子どもの身体面・知的面または情緒面で就学に不安のある人を対象に、進路学習会を行います。

**日時** 5月16日(月)・20日(金)

午前10時～11時30分

※ 両日とも、内容は同一です。

**場所** 春日市役所大会議室

**申込方法** 事前に電話で予約する

**予約専用電話**

☎(584)1129

西鉄春日原駅周辺のまち並みが生まれ変わります

## 春日原駅周辺整備事業、事業期間の延長

都市計画課 連立まちづくり担当 ☎(584)1111 FAX(584)1143

**福** 岡県の事業である西鉄天神大牟田線(春日原～下

大利)高架化工事「連続立体交差事業」の事業期間延長(平成33年度事業完了)に伴い、春日市の事業である春日原駅周辺整備事業の事業期間を延長するために、事業を変更して具体的に進める上での県知事の同意(変更認可)を得ました。

これを受け、本格的に事業を推進していきます。周辺住民の皆さま

んには、変更内容などの説明会を5月末頃に予定しています。ご理解とご協力をお願いします。

**事業期間**

▽変更前

平成14年度～平成26年度

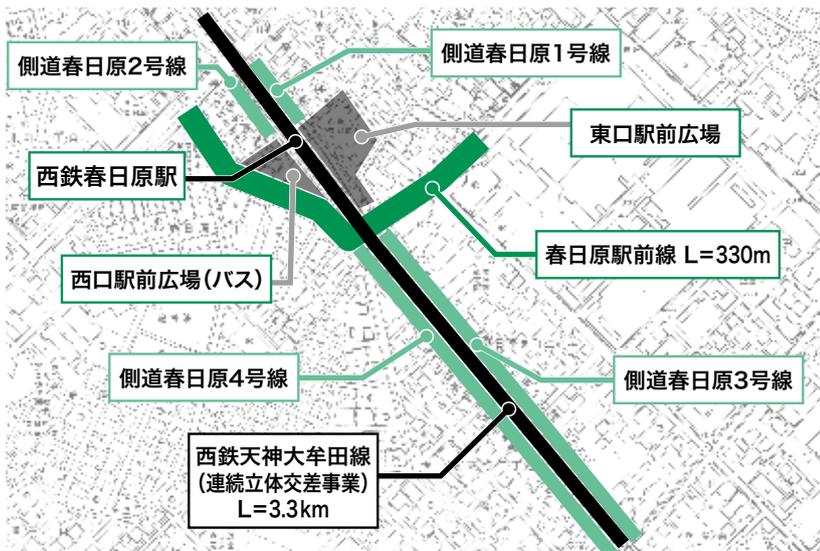
▽変更後

平成14年度～平成34年度(8年間の延長)

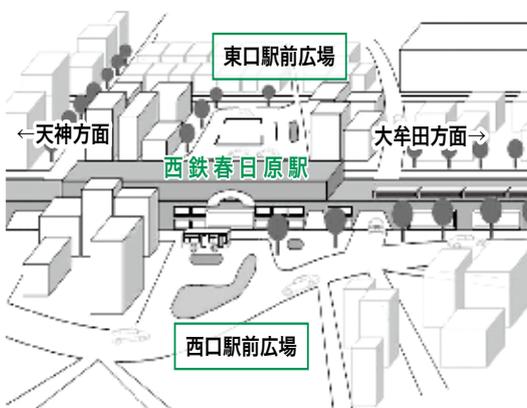
**認可路線**

春日原駅前線、側道春日原1号線、側道春日原3号線

春日原1号線、側道春日原3号線



△全体計画図



△西鉄春日原駅周辺イメージ図



△西鉄春日原駅バス停の現況

※ 側道春日原2号線と側道春日原4号線は未認可です。  
**事業内容** 西鉄春日原駅の駅前広場や周辺道路の整備を行うことで、交通渋滞や駐車場不足により悪化した交通環境の改善や交通拠点機能の強化、周辺地区の防災機能の強化を図り、市の玄関口としてより魅力的なものにする

## 普通自動車税 納期限内納付を

4月1日現在の普通自動車所有者に、「平成23年度自動車税納税通知書」を送付します。

自動車税の納付期限は5月31日です。期限までに納付をお願いします。

納付期限 5月31日(火)

納付・問い合わせ先 筑紫県  
税事務所自動車税係  
☎(513)5576

手当額が改定されます

## 児童扶養手当・特別児童扶養手当

子ども未来課 母子児童担当 ☎(584)1111 ☎(584)1115

**平**

成22年度全国消費者物価指数の実績値(対前年比0.7%の下落)に基づき、児童扶養手当と特別児童扶養手当の手当額が、平成23年4月分から改定(現在の額より0.4%の引き下げ)されます。

児童扶養手当(改訂後)

▽全部支給 月額4万1550円

※ 平成22年度は4万1720円でした。

▽一部支給 月額4万1540円  
9810円

※ 平成22年度は4万1710円  
9850円でした。

特別児童扶養手当(改訂後)

▽重度(1級) 月額5万550円

※ 平成22年度は5万750円  
でした。

▽中度(2級) 月額3万3670円

※ 平成22年度は3万3800円  
でした。

## コミュニティバス「やよい」

## 広告を掲載しませんか

都市計画課 計画担当 ☎(584)1111 ☎(584)1143

**コ**

コミュニティバス「やよい」の車内掲示板に掲載する広告を募集します。

市内をくまなく運行している「やよい」の車内に広告を掲載し、店舗の案内やイベントの告知などに利用しませんか。

掲載可能な広告 A3サイズ横向きで、ラミネート加工したもの

利用料金(1枠当たり) 1カ月6000円

掲載期間 1カ月を単位とし、1回の申請につき最長3カ月掲載可

申込方法  
①事前審査

掲載希望前月の1日から20日までに、都市計画課および西鉄バス二日市(株)へ、必要事項(申請者氏名・連絡先、掲載希望期間)を記入したものと掲載を希望する掲示物(A3サイズ)をファックスで送信してください。

後日、都市計画課で

掲載の可否を判断し、連絡します。

事前審査申込先

▽都市計画課

☎(584)1143

▽西鉄バス二日市(株)

☎(595)6485

②西鉄窓口での申し込み

事前審査後、西鉄バス二日市(株)の窓口で申し込みをしてください。

持ってくる物 申込書、ラミネート

加工をした掲示物7部、利用料金

※ 申込書は市ホームページから入手することができ、また、詳細についても市ホームページに掲載していますので、確認してください。

申込先 西鉄バス二日市(株)(大野

城市大字牛頸

2473112)

☎(595)6475

☎(595)6485

FAX(595)6485

## 「白水大池公園星の館」が開館

4月1日、白水大池公園に天体観測施設「白水大池公園星の館」が開館しました。開館時は、天文指導員と天文ボランティアが常駐しています。

開館日 毎週金・土・日曜日(12月28日～1月4日を除く)

開館時間 午後2時～9時

※ 6月1日～9月15日の夏季期間は、午後9時30分まで開館します。

また、天文現象観測などのため、臨時開館や開館時間の延長をする場合があります。

問い合わせ先 社会教育課

社会教育担当

☎(575)4121

FAX(593)7380



報告します

## 東日本大震災の被災地支援について

春日市救援対策本部(総務課内) ☎(584)1156(直通) FAX(584)1145

**3** 月11日に発生した「東日本大震災」に関する市の被災地支援について、4月1日現在の状況を報告します。

### ○市民義援金を送金

3月14日から3月31日までに市民の皆さんから寄せられた義援金を、4月1日に春日市民義援金(第一次分)として送金しました。

春日市電設協力会、春日市建設業協力会、春日市水利組合連合会、春日市緑樹協同組合、春日市ソフトボール協会、春日市自治会連合会、その他市内の企業や団体、自治会、個人の皆さんから多数の善意をお寄せいただき、ありがとうございました。

送金額 909万1200円(うち市職員分187万8139円)

### 送金先

▽日本赤十字社  
454万5600円

### 義援金の税制上の優遇措置について

市に寄せられた義援金が、税制上の優遇措置を受けられるようになりました。

希望する人は、所得税の確定申告などの際に必要な「預り証」を交付しますので、義援金を募金する際に窓口で申し出てください。

なお、すでに「受付書」の交付を受けている人で、税制上の優遇措置の希望がある人は、窓口で「預り証」と交換します。

#### 問い合わせ先

▷預り証について 春日市救援対策本部(総務課内)

☎(584)1156 FAX(584)1145

▷税制上の優遇措置について 税務課市民税担当

☎(584)1111 FAX(584)1141



△救援物資受付の様子



△寄せられた救援物資

▽社会福祉法人中央共同募金会  
454万5600円

※ 今後、この義援金は、両団体を通じて被災者に配分されることとなります。なお、義援金は引き続き募集しています。

### ○救援物資(食料)を被災地へ搬送

3月26日(土)・27日(日)の2日間で市民の皆さんから救援物資として食料を募集したところ、ダンボール箱75箱分もの食料が寄せられました。

これらは、他で集められた救援物資と一緒に、福岡県を通じて3月末までに被災地に送り届けられました。

多くの市民の皆さんにご協力いただき、ありがとうございました。

## 被災地へ職員を派遣しました

市は、被災地の下水道施設被災状況調査のため、九州ブロック第1次調査班の一員として、都市整備部職員2人を3月28日から4月5日まで被災地に派遣しました。

派遣職員の報告によると、最初の派遣地である宮城県亘理町は沿岸部のため、地震による揺れと津波によって家屋2600棟あまりが全半壊するなど、壊滅的な被害を受けていたとのこと。

次に派遣された白石市は内陸部のため津波の被害はなかったものの、地面の液状化現象などにより、下水道管をは

じめ処理施設にも甚大な被害があり、両団体ともに、復旧には相当な時間がかかる見込みだということでした。

本格的な復興作業はこれからが本番です。市は、今後とも被災地の支援に取り組んでいきます。

市民の皆さんの一層のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



△井上市長に支援活動の報告を行う派遣職員

# 情報ひろば INFORMATION

春日市役所

☎(584)1111

www.city.kasuga.fukuoka.jp



## 「お宝文化人」 木彫展開催

春日市のお宝文化人の渡邊蓉子さんが主催する木彫展です。渡邊さんと、教室生の木彫作品を展示します。

入場は無料です。

日時 5月18日(水)～22日(日)

午前9時～午後5時

※ 最終日のみ午後4時までです。

場所 ふれあい文化センター新館  
ギャラリー(大谷6-24)



問い合わせ先

▽林田

☎(582)3431

▽安東

☎090(5083)6952

☎(501)5310(☎兼用)

## 「お宝文化人」作品展示コーナー 5月のお知らせ

お宝文化人の作品や活動写真などを月替わりで紹介しています。

日時 5月2日(月)～31日(火)

午前9時～午後5時

場所 ふれあい文化センター旧館

ロビー(大谷6-24)

内容 谷 周剛さんの安来節

問い合わせ先 社会教育課

☎(575)4121

☎(593)7380



## 卓球教室 参加者募集

運動不足解消や健康のために、卓球をしてみませんか。初心者も歓迎します。

対象 市民または市内に通勤している18歳以上の人

日時 5月18日(水)～6月11日(土)の  
毎週水・土曜日(全8回)

午後1時～3時

場所 市民スポーツセンター卓球

場(大谷6-28)

受講料 4000円(スポーツ保

険料含む)

※ 運動ができる服装で、上靴とラケット(持っている人のみ)を持参してください。

申込方法 5月12日(木)(必着)まで

に、ハガキに住所・氏名・年齢、電話番号を明記して送る

申込・問い合わせ先 松尾蓉子

(〒816-10826小倉東

2-19-10-402)

☎(582)0546(☎兼用)

## 第28回協会長杯 バドミントン大会

対象 市民または市内に通勤通

学している人、春日市バド

ミントン協会の会員、近隣

地域のバドミントン協会の

会員

日時 6月12日(日)

午前9時15分～午後5時

(受付:午前9時～)

場所 市民スポーツセンター競技

場(大谷6-28)

種目(いずれもA・B・C・D級)

▽一般男子シングルス・ダブルス

▽一般女子シングルス・ダブルス

※ 参加者数により、種目を変更

する場合があります。

参加費(1人1種目)

▽一般 1200円

▽中学生・高校生 800円

定員 250人程度(申込多数の

場合先着順)

申込方法 5月23日(月)(必着)まで

に、ハガキかファックスに住所・氏名(ふりがな)、年齢(学校名・学年)、性別、電話番号、出場種目(ランク)を明記して送る

申込・問い合わせ先 春日市バド

ミントン協会 松添サエ子(〒816-10825伯玄町

2-157-1202)

☎(593)4557(☎兼用)

## 第9回 春日市ソフトテニス選手権大会

対象 市内に居住または通勤通

学している人、または春日

市ソフトテニス連盟に所属

している人

日時 5月22日(日)(雨天時は29日

(日)

午前9時～午後5時(受付:午前8時30分)

場所 市民スポーツセンターテニ

スコート(大谷6-28)

種目 一般男子・女子ダブルス

(A・B)クラス

参加費 1組2000円

※ 同大会の成績は、県民体育大

会の選手選考の資料とします。

申込方法 5月10日(火)までに、

ファックスでペアの住所・

氏名・勤務先(学校名)・電話番号を伝える

※ ペアがつくれぬ人は、問い合わせてください。

申込・問い合わせ先 同連盟

宮本

☎(582)6286(☎兼用)



## 岡本遺跡コースを歩こう 健康ウォーク

ヘルスリーダー(運動ボランティア)と一緒に楽しくウォーキングをしてみませんか。体力に合わせて7kmと4.5kmの2コースから選べます。

参加は無料で、予約も不要です。

日時 5月11日(水)(小雨決行)

午前9時15分～11時30分

(受付:午前9時～)

集合場所 いきいきプラザ2階ロ

ビー(昇町1-120)

※ タオル・水筒・帽子を持って、

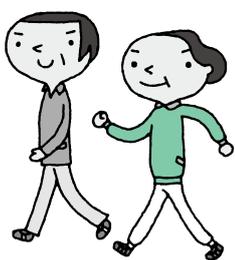
歩きやすい服装、運動靴で参加

してください。

問い合わせ先 健康課

☎(501)1134

☎(501)0051



## HIV検査普及週間 相談・迅速検査

性感染症に関する相談・検査を行います。検査は匿名で受けることができます。

費用は無料で、予約も不要です。  
日時 6月7日(火)  
午後5時～8時

場所 筑紫保健福祉環境事務所  
(大野城市白木原3-5-1  
25)

検査・相談内容 HIV・梅毒・性器クラミジア感染症

※ HIVの検査結果は当日、梅毒と性器クラミジア感染症の検査結果は1週間後、直接本人にお知らせします。

問い合わせ先 同事務所保健衛生課 感染症係

☎(582)2522  
☎(513)5598

## 食中毒が多発する季節です 予防しましょう

食中毒が多発する季節になりました。次のポイントを押さえ、食中毒を予防しましょう。

▽食品のポイント

肉、魚、野菜などの生鮮食品は、新鮮なものを購入し、表示のある食品は消費期限などを確認し、購入しましょう。

また、冷蔵や冷凍の必要な食品は最後に購入して、すぐに帰宅しましょう。

▽食品の保存

冷蔵や冷凍の必要な食品は、すぐに冷蔵庫(5℃以下)や冷凍庫(マイナス15℃以下)に入れましょう。

▽下準備

肉、魚、卵などを扱った後は、手を洗い、包丁やまな板は熱湯消毒しましょう。

▽調理

加熱調理食品は、十分に加熱(中心部を75℃で1分以上加熱)しましょう。調理食品は室温に放置すると、細菌が付着・増殖するので、冷蔵庫に入れましょう。

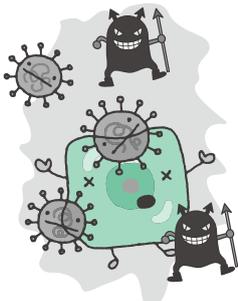
▽食事

食事の前には、手を洗いましょう。

▽残った食品

残った食品を温めるときは、加熱のむらがないように十分に加熱しましょう。

問い合わせ先 筑紫保健福祉環境事務所保健衛生課



☎(513)5582  
☎(513)5598



## 春日市母子寡婦福祉会 平成23年度総会

同会の前年度活動報告や本年度活動計画などの発表と懇親会を行います。

託児もあります。ひとり親家庭の皆さんぜひ参加してみませんか。  
対象 母子(寡婦・父子を含む)家庭の親または同会会員

※ 入会を希望する人は、年会費500円が必要です。

日時 5月21日(土)

▽総会 午後6時30分～(受付:午後6時～)

▽懇親会 午後7時30分～9時

※ 弁当を準備しますので、事前の申し込みが必要です。

場所 春日市社会福祉センター  
(昇町3-101)

申込・問い合わせ先 白水大池公園「虹の売店」  
☎(596)9925(兼用)

## 春日市献血推進協議会 400ml献血にご協力を

治療に必要な血液は、すべて献血で賄われていますが、血液は長期間にわたって保存することができません。

献血事業へのご理解とご協力をお願いいたします。

なお、献血の採血基準について、一部改正されています。詳しくは問い合わせてください。

日時 5月19日(木)

▽午前9時30分～午後0時30分  
▽午後1時30分～4時

場所 市役所1階ロビー  
問い合わせ先 同協議会(福祉計画課内)  
☎(584)1111  
☎(584)3090

## 精神保健福祉講演会 アルコール家族教室

アルコール依存症についての講演会を開催します。  
参加は無料です。

日時 5月10日(火)  
午後1時30分～3時30分

場所 筑紫総合庁舎2階大会議室  
(大野城市白木原3-5-25)

講演 「アルコール依存症と病気の理解とつきあい方」  
講師 園本 建さん(雁の巣病院 診療部長)

申込方法 当日の午前中までに、電話かファックスで住所、氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 筑紫保健福祉環境事務所健康増進課  
☎(513)5585  
☎(513)5598

## 赤十字健康生活支援講習 支援員養成講習

高齢者が自立して生活できるように、誰もが家庭や地域社会の中で支援・介護できる方法を学ぶ講習会です。

対象 満15歳以上の人

※ 実技ができる服装(スボンなど)で参加してください。  
日時 6月28日(火)～30日(木)(3日間)

会場 午前10時～午後3時  
日本赤十字社福岡県支部

内容  
▽高齢者の健康と安全  
▽地域における高齢者支援  
▽日常生活における介護  
▽学科検定(希望者)

受講料 1000円(教材代)

定員 20人(申込多数の場合抽選)

申込方法 5月16日(月)～6月6日(月)に、往復ハガキかファックスで郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号(必ず連絡がとれるもの)、講習名、開催日、会場名を明記して送る

申込・問い合わせ先 同支部福祉推進課  
☎015-8503  
福岡市南区大楠3-1-1

☎(523)1617  
☎(521)2552

http://www.fukuokaajc.or.jp





潜在看護師  
再チャレンジ研修

看護職員の免許所有者で現在看護業務についていない人のうち、就職を希望する人に対して、職場復帰を支援します。

受講料は無料です。

対象 看護職の免許所有者で、現在看護業務についていない人

場所 ナースプラザ福岡  
※ 実習は県内の各病院で行います。

○基礎コース(看護力再開講習会)

講義と演習を中心とした5日間のプログラムです。看護の動向、最近の医療・看護の知識および技術などを学びます。

日時 6月21日(火)～30日(木)のうち5日間  
午前9時30分～午後4時30分

定員 120人

○職場復帰実践コース(看護師職場復帰支援事業実務研修)

5日間の基礎コース受講後、県内医療機関に就職し、演習中心の講義と職場内での実地指導を受ける82日間のプログラムです。

日時 8月26日(金)以降、77日以内(講義・演習8日間、実習69日)

午前9時30分～午後4時

30分  
定員 120人

申込方法 6月6日(月)までに、郵送かファックスで希望コース、住所、氏名、年齢、電話番号、免許資格、経験年数、離職期間を明記し申し込む

※ 決定通知は郵送します。

申込・問い合わせ先 福岡県ナースセンター(〒812-0054 福岡市東区馬出4-10-1 ナースプラザ福岡)

☎(631)1221  
☎(631)1223

春日・大野城・那珂川消防署  
救命講習会

人工呼吸や胸骨圧迫、AED(自動体外式除細動器)、そのほか応急救置を身に付けるための講習会で、受講は無料です。

対象 春日市、大野城市、那珂川町に居住または通勤・通学する中学生以上の人

場所 同消防本部(春日2-1-1)

※ 駐車場はありません。公共交通機関を利用してください。

日時 6月12日(日)  
午前9時30分～午後0時

○上級救命講習(筆記・実技試験あり)

日時 6月19日(日)  
午前9時30分～午後5時

定員 各40人(申込先着順)

申込・問い合わせ先 同消防署

本署救急係  
☎(584)1199  
☎(584)1161

北出張所救急係  
☎(589)0119  
☎(589)0099

福岡地区職業訓練協会  
職業訓練講習受講生募集

社会保険労務士直前対策  
日時 6月19日(日)～8月7日(日)の毎週日曜日(全8回)  
午前10時30分～午後4時

福岡地区職業訓練協会  
職業訓練講習受講生募集

福岡商工会議所ビル2階(福岡市博多区博多駅前2-19-28)

受講料 3万4000円(模擬試験料含む)

定員 30人(申込先着順)

申込方法 5月16日(月)午前9時以降に、電話で申し込む

○3級販売士直前試験対策講習

日時 6月25日(土)  
午前9時30分～午後4時

場所 同協会

受講料 6000円(資料代含む)

※ 公式テキストは、各自持参してください。

定員 30人(申込先着順)

申込方法 5月16日(月)午前9時

パソコン「ワード2010中級」

以降に、電話で申し込む

対象 ワードの基本操作ができる人

日時 6月19日(日)・26日(日)・7月3日(日)(全3回)

午前9時30分～午後4時30分ほか

場所 同協会

受講料 1万5000円

※ 別途、テキスト代として950円が必要です。

定員 20人(申込先着順)

申込方法 5月6日(金)午前9時以降に、電話で申し込む

○パソコン「エクセル2010中級」

対象 エクセルの基本操作ができる人

日時 6月22日(水)～30日(木)の平日(全7回)

午前9時30分～正午

場所 福岡商工会議所ビル2階

受講料 1万5000円

※ 別途、テキスト代として900円が必要です。

定員 20人(申込先着順)

申込方法 5月18日(水)午前9時以降に、電話で申し込む

筑紫女学園大学  
生涯学習センター公開講座

「これからの英語コミュニケーションを考える」

日時 5月21日(土)  
午後2時～4時

場所 男女共同参画推進センター  
ターアミカス(福岡市南区高宮3-3-1)

「ガムラン・ワークショップ」

期日 5月15日(日)・6月5日(日)・7月17日(日)

時間  
▽初心者コース  
午前10時～正午

▽上級者コース  
午後2時～4時

場所 同大学スクウェア  
ティーホール(太宰府市石坂2-12-1)

※ 申込方法など詳しくは問い合わせてください。

問い合わせ先 同大学生涯学習センター

☎(925)9685  
☎(925)3573

# 消費生活通信

地域づくり課商工農政担当 ☎(584)1111 ☎(584)1153

## 心臓ペースメーカーの材料に!? 新手の貴金属の訪問買い取り

「不意打ち的に勧誘され、訳が分からないうちに買い取られた」「強引で怖かった」など、貴金属の訪問買い取りの相談が多く寄せられています。最近では「心臓ペースメーカーの部品になるので人の命が助かる」「医療機器に再生するので社会貢献になる」など、親切心に付け込むケースが出てきました。

### ○相談事例

庭で草取りをしていたら、見知らぬ男性に「心臓ペースメーカーの材料に使う金とプラチナが不足しているので、貴金属を持っていたら出してほしい」と声を掛けられた。断ったが「たんずを開けたらあるでしょう」などとしつこく言われ、心臓ペースメーカーに使われるのならばという思いもあり、一応探してみようと家に向かうと玄関まで一緒に入ってきた。壊れたネックレス3本と指輪を出すと、買い取り料として5000円を渡された。後になって「どうして渡してしまったのか」と悔やんでいる。

### ○トラブルにあわないために

日本で使われている心臓ペースメーカーはすべて輸入品で、国内では作られていません。また、金とプラチナは主な材料ではなく、心臓ペースメーカーが不足しているという事実もありません。突然の訪問で、冷静に判断する間もなく買い取られてしまうケースが多く見られます。買い取ってもらうつもりがなければ、勇気を出してきっぱりと断りましょう。居座わられたり脅されたりしたときは警察を呼びましょう。

**困ったときは  
消費生活センターへ**  
☎(584)1155(直通)

相談日 毎週月・水・木・金曜日  
時間 午前10時～午後3時  
場所 市役所2階  
春日市消費生活センター

福岡県緑化センター  
緑化講習会

日時 5月28日(土)

▽午前9時30分～正午

▽午後1時30分～4時

場所 クローバープラザ(原町)

31117)

内容 庭木のせん定の仕方

受講料 無料

定員 各30人(申込先着順)

申込方法 5月10日(火)以降に、電話かファックスで住所、氏

名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 同センター  
☎0943(72)1193  
☎0943(72)1558



### 行政書士による 暮らしの悩み無料相談

遺言、相続、成年後見制度、消費者トラブルなど暮らしの悩みについて無料相談会を行います。相談は無料で、予約も不要です。

期日・場所

▽5月14日(土)  
クローバープラザ(原町311-17)

▽5月6日(金)・11日(水)・18日(水)

春日市社会福祉センター(昇町31101)

時間 午後1時～4時

申込・問い合わせ先 八年会事務局

☎(586)3687

☎(573)1023

### 福岡法務局筑紫支局 無料法律相談

同支局と筑紫人権擁護委員協議

会による弁護士の無料法律相談です。  
日時 5月19日(木)  
午後1時～4時

場所 同支局1階相談室(筑紫野市二日市中央5-14-7)

定員 6人(申込先着順)

相談時間 1人30分以内

申込方法 5月10日(火)午前8時30分以降に、電話で予約する

※ 資力基準を満たす人を対象としますので、予約の際には収入などをお尋ねします。

申込・問い合わせ先 同支局

☎(922)2881

☎(922)3342



### 春日まちづくり支援センター 「ぶどうの庭」からのお知らせ

アンビシャスひろばの作り体験王国を行います。

日時 5月21日(土)

午前10時～正午

※ 小学3年生以下の子どもは保護者同伴で参加してください。

内容 ビー玉万華鏡作り

参加費 300円(材料費)

定員 15人(申込先着順)

場所・申込・問い合わせ先 同センター「ぶどうの庭」(須玖北

51155)

☎(589)3388

☎(589)3399  
machicen@bb.csf.ne.jp  
http://www2.csf.ne.jp/~machicen/

### 第14回 つくし路100km徒歩の旅

1日20km、5日で100km完歩に挑戦しませんか。

対象 小学4～6年生

期日 8月8日(月)～12日(金)(4泊5日)

参加費 2万3000円(食費・Tシャツ代・三度笠代などを

含む)

定員 110人(申込先着順)

申込方法 5月8日(日)午前10時以降に、電話で申し込む

※ 学生スタッフや中高生スタッフ研修生も募集しています。詳しくは問い合わせください。

申込・問い合わせ先 同実行委員会(社)つくし青年会議所事

務局内)

☎(924)8338

☎(924)8338

☎080(6444)6242(5

月8日(日)のみ)

※ 受付時間は午前10時～午後4時(受付開始日以外は平日のみ)です。



## 厚生労働省慰霊巡拝 参加者募集

先の大戦における、次の戦域での戦没者の遺族などを対象に、慰霊巡拝の参加者を募集します。

対象 次のいずれかの条件に該当し、実施時期において原則80歳以下の人

- ▽慰霊巡拝を行う戦域における戦没者の遺族
- 配偶者(再婚した人を除く)、父母、子、兄弟姉妹
- ▽弾力的運用の人
- 戦没者の孫、参加する遺族(子、兄弟姉妹)の配偶者

※ 子・兄弟姉妹の配偶者については、夫婦での参加の場合に限ります。

### ○中国東北地区

期間 9月5日(月)～15日(木)(11日間)

定員 10人(申込多数の場合選考)

### ○ハバロフスク地方

期間 9月9日(金)～16日(金)(8日間)

定員 15人(申込多数の場合選考)

### ○アムール州

期間 9月9日(金)～16日(金)(8日間)

定員 15人(申込多数の場合選考)

申込期限 5月13日(金)

※ 予定時期・期間、人員については、今後変更することがあります。

申込・問い合わせ先 市福祉計画課  
地域福祉担当  
☎(584)1111  
FAX(584)3090

## 参加者を募集します 全国戦没者追悼式

厚生労働省では、先の大戦における戦没者に追悼の誠を捧げるとともに、平和を祈念するため、戦没者追悼式の参加者を募集します。

対象 次のすべての条件を満たす人

- ▽先の大戦における戦没者および一般戦災死没者の配偶者、子、父母、兄弟姉妹、孫、子・兄弟姉妹の配偶者(夫婦で参加する場合に限る)で、県内に居住している人

▽過去に参加したことのない人

▽全行程に十分耐えられる体力があり、団体行動がとれる人

期日 8月14日(日)、15日(月)(2日間)

場所 日本武道館(東京都千代田区北の丸公園2-1-3)

参加費 旅費の一部を補助(差額は自己負担)

定員 若干名(申込多数の場合選考)

申込方法 5月16日(月)までに、電話で申し込む

※ 後日、必要書類の提出をお願いします。

申込・問い合わせ先 市福祉計画課  
地域福祉担当  
☎(584)1111  
FAX(584)3090

## 平成23年度 県政モニター募集

県では、県の施策・制度などについて意見や提案をする県政モニターを募集しています。

対象 県内に居住する18歳以上の人(平成23年4月1日現在)

- ※ 国・地方公共団体の議員、常勤の公務員、平成21～22年度県政モニター経験者を除きます。

任期 6月下旬(予定)～平成24年3月31日

業務内容 アンケートへの回答(3回程度)、県政への提案(意見がある場合、随時)

謝礼 活動状況に応じて図書カードを進呈

募集人員 250人

応募期限 5月31日(火)(消印有効)

※ 応募方法など詳しくは、応募ハガキで確認するか、問い合わせてください。

応募ハガキは、市情報公開コーナー(市役所2階)、県庁(福岡市博多区東公園7-1-7)、アークロス福岡観光情報ひろば(福岡市中央区天神1-1-1)などにあります。

申込・問い合わせ先 福岡県民情報広報課  
☎(643)3103  
FAX(643)3107  
http://www.pref.fukuoka.jp

## ちくし農業塾 第一期受講生募集

新規就農者の育成を目的とする講座です。

対象 次のすべての条件を満たす人

- ▽18歳以上でJA筑紫管内に居住している
- ▽平日に受講できる
- ▽普通自動車免許を持っている
- ▽受講終了後、農業従事者として施設園芸・露地野菜の栽培およびJA直売所で販売を行うなど強い意欲がある

コース

- ▽施設園芸コース(アスパラガス・軟弱野菜)

日時 7月～平成24年5月の原則毎週水曜日(月4日程)

受講料 年額3万5000円

定員 5人程度

露地野菜コース

日時 7月～平成24年5月の原則毎週水曜日(月4日程)

受講料 年額3万5000円

定員 5人程度

午後1時～5時

受講料 年額3万5000円

定員 10人程度

▽農業用機械操作コース

日時 7月～11月の水曜日(月1日程度)

午後1時～5時

受講料 年額1万円

定員 10人程度

申込方法 5月20日(金)(必着)までに、ハガキかファックスまたはEメール(電話不可)で住所・氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号を明記して送る

申込・問い合わせ先 JA筑紫農業振興課 稗田(〒818-1864 2筑紫野市杉塚3-10)

☎(924)1313  
FAX(923)7624  
mailto:noushi@achikushi.or.jp



## 体操三井島システム 健康体操

日頃の運動不足や体力の衰えが気になる人、一緒に体操しませんか。

日時 毎週金曜日  
午前10時～11時

場所 下白水北公民館(下白水北4-19)

会費 月額3000円

問い合わせ先 三浦  
☎(571)7536(兼用)



# 5月の行事予定表

- ◆□の行事は、幼児も参加できます。保護者同伴で遊びに来てください。
- ◆表中の金額は参加費(材料代や交通費)です。
- ◆Ⓜは申し込みが必要な行事です。5月1日(日)午前10時以降に申し込んでください。受け付けは午後6時までです(電話可・小学生以上は原則として本人申込)。なお、申し込みは1人1行事までとし、行事によっては市外の人は参加できない場合があります。
- ◆天候により、中止または内容を変更することがあります。事前に問い合わせてください。



開館時間 各館とも午前10時～午後5時

すく 須玖児童センター 須玖南2-120 ☎(573)2431 ㊚(584)7739	
7日(土)	おまたせ!トランポリン 午前11時～正午 おはなし広場 午後2時～2時30分
8日(日)	みんなで工作～母の日プレゼント作り～(牛乳パックで小物入れ) 午後2時～3時30分、10人、50円 Ⓜ
10日(火)	すくすく育児相談 午前10時～11時30分
11日(水)	屋上DEあそぼ 午後4時～5時
14日(土)	児童センター探検隊 午前11時～正午 インラインスケート教室 午後1時30分～3時、12人 Ⓜ ※雨天時は21日(土)に延期
18日(水)	屋上DEあそぼ 午後4時～5時
22日(日)	楽しいクッキング(ふんわりロールケーキ) 午前10時30分～正午、10人、100円 Ⓜ
25日(水)	屋上DEあそぼ 午後4時～5時
29日(日)	トワイライトゾーン 午後5時～6時、中学生以上

けかつ 毛勝児童センター 大土居1-38 ☎(581)5614 ㊚(581)5616	
7日(土)	道場やぶり! 午後2時～3時 トワイライトゾーン 午後5時～6時、中学生以上
8日(日)	母の日のプレゼント作り(フルーツデコ) 午前10時30分～正午、10人、150円 Ⓜ
10日(火)	こんにちは!!ニコヨチ児童センター(0～3歳児向け) 午前10時30分～正午、場所:いきいきプラザすこやかルーム
13日(金)	おはなし・だいすき! 午前11時～11時30分
21日(土)	作ってあそぼう(プラバン) 午後2時～3時 トワイライトゾーンSP(スポーツ&リフレッシュ) 午後5時～7時、中学生以上
22日(日)	かんたんクッキング♪(手巻きずし♥パーティー) 午前10時30分～正午、12人、150円 Ⓜ
28日(土)	運動あそび(ビーチバレー) 午後2時～3時

しろす 白水児童センター 天神山1-213 ☎(593)2777 ㊚(593)2801	
7日(土)	わたがしパーティー 午後2時～3時、10円 トワイライトゾーン 午後5時～6時、中学生以上
8日(日)	母の日プレゼント製作(ハッピープレスレット) 午前10時30分～11時30分、12人、100円 Ⓜ
10日(火)	こんにちは!!ニコヨチ児童センター(0～3歳児向け) 午前10時30分～正午、場所:いきいきプラザすこやかルーム
14日(土)	作ってわくわく(新聞紙で遊ぼう) 午前10時30分～11時30分
15日(日)	屋上で遊ぼう!(インラインスケート) 午前10時30分～11時30分、10人 Ⓜ ※雨天中止 トワイライトゾーンSP(スポーツ&リフレッシュ) 午後5時～7時、中学生以上
21日(土)	わんぱく広場(スポーツチャンバラ) 午前10時30分～11時30分
22日(日)	わくわくクッキング(屋台風焼きそば) 午前10時30分～正午、12人、150円 Ⓜ
26日(木)	ママの“ホッ”とタイム(エアロビでリフレッシュ!) 午前10時～正午、15人、500円 Ⓜ ※託児は20日(金)までに要申込(1人500円)
27日(金)	おはなしな～に? 午前11時～11時30分

ひかりまち 光町児童センター 光町2-180-4 ☎(501)7014 ㊚(501)7033	
7日(土)	おむすび隊! 午前10時30分～正午、12人、50円 Ⓜ
8日(日)	母の日のプレゼント(デコスイーツ) 午前10時30分～正午、10人、150円 Ⓜ
10日(火)	こんにちは!!ニコヨチ児童センター(0～3歳児向け) 午前10時30分～正午、場所:いきいきプラザすこやかルーム
14日(土)	遊びの出勤!児童センター トワイライトゾーン 午後5時～6時、中学生以上
15日(日)	サイエンス工作(スライム) 午後2時～3時、先着20人、10円
21日(土)	屋上で遊ぼう! 午後2時～3時
24日(火)	みんなでおめでとう!(5月生まれのお誕生会)&おはなし会 午前11時～11時30分
25日(水)	ママの“ホッ”とタイム(骨盤エクササイズ) 午前10時30分～正午、10人 Ⓜ ※託児は20日(金)までに要申込(1人500円)
28日(土)	トワイライトゾーンSP(スポーツ&リフレッシュ) 午後5時～7時、中学生以上

子育て広場	ヨチヨチ広場(0～1歳児向け)	午前11時～11時40分	今月の休館日 2日(月)、3日(火)、4日(水)、5日(木)、9日(月)、16日(月)、17日(火)、23日(月)、30日(月)
	親子サロン(1～3歳児向け)	午前10時30分～(1時間程度)	
	ニコニコくらぶ(満2歳以上)		

# 各種相談窓口

月によって相談日時や場所が変更になる場合があります。事前に問い合わせてください。

## 法律について

- ◆春江市無料法律相談 ☎(584)1148 第3水曜日/10時～16時/市役所/第1水曜日8時30分以降の平日に電話予約/先着15人
- ◆福岡県無料法律相談 ☎(643)3333 第1・第3金曜日/13時～16時/県民相談室(県庁内)/実施週の初日8時30分以降の平日に電話予約/先着6人
- ◆春日市商工会無料法律相談 ☎(581)1407 第1水曜日/13時～15時(8時30分から窓口受付)/同商工会/先着6人
- ◆司法書士総合相談センター無料電話相談 ☎(918)5264 金曜日/18時～20時/福岡南総合相談センター

## 悪質商法や架空請求、多重債務など、金銭トラブルについて

- ◆春日市消費生活相談 ☎(584)1155 ☎(584)1153 月・水・木・金曜日/10時～15時/市消費生活センター(市役所2階)
- ◆春日市多重債務法律相談 ☎(584)1111 ☎(584)1153 第3金曜日/13時～16時/市役所/上記の市消費生活相談で事前相談の上予約
- ◆福岡県消費生活相談 ☎(632)0999 月～金曜日:9時～16時30分/日曜日:10時～16時(電話相談のみ)/福岡県消費生活センター(福岡県吉塚合同庁舎1階)

## 暮らしのさまざまな問題や悩みについて

- ◆心配ごと相談 ☎(581)7225 水曜日/13時～16時/春日市社会福祉センター4階
- ◆人権について
- ◆定例人権相談 ☎(584)1111 第1火曜日/10時～15時/市役所
- ◆福岡法務局人権相談 ☎(922)2881 月～金曜日/8時30分～17時/福岡法務局筑紫支局
- ◆子どもの権利110番 ☎(752)1331 毎週土曜日/12時30分～15時30分/天神弁護士センター

## 犯罪被害者などの心のケア

- ◆福岡県警犯罪被害者相談電話「ミズ・リリーフ・ライン」 ☎(632)7830 月～金曜日(祝日・年末年始除く)/9時～17時45分/福岡県警察

## 職場環境、労働条件、子育て中の就職などについて

- ◆福岡労働者支援事務所 月～金曜日:9時～17時/水曜日:9時～20時(夜間相談)/福岡西総合庁舎5階/労働相談:☎(735)6149 /子育て就職支援:☎(725)4034

## 子育て・子どもの悩みについて

- ◆家庭児童相談室 ☎(584)1015 ☎(584)7739 月～土曜日/9時30分～18時/子育て支援センター(すくすくプラザ内)
- ◆女性問題について
- ◆暴力・DV・セクハラ相談 ☎(513)7335 月～金曜日/10時～17時/ちくし女性ホットライン

- ◆女性総合相談 ☎(584)1266 火～日曜日、第4水曜日/受付9時30分～16時(祝日を除く金曜日は18時～20時30分)/あすばる相談室(クローバープラザ内)

## 心の悩みについて

- ◆不安・悩み電話相談 ☎(741)4343 /24時間受付/福岡いのちの電話
- ◆不安・悩みのちの電話インターネット相談 ☎https://www.inochinodenwa-net.jp /福岡いのちの電話
- ◆不安・悩みファックス相談(聴覚障がい者のための) ☎(721)4343 月～金曜日:9時～18時/土曜日:9時～13時/福岡いのちの電話
- ◆ふくおか自殺予防ホットライン ☎(592)0783 年中無休/24時間

## 交通事故について

- ◆福岡県交通事故相談 ☎(622)0403 ☎(643)3167 月～金曜日/9時～17時(受付は16時まで)/県庁交通事故相談所(県庁内)
- ◆交通事故電話相談 ☎(741)2270 月～金曜日/13時～16時/交通事故被害者サポートセンター

## 高齢者の悩みについて

- ◆高齢者総合相談 ☎(584)3344 月曜日を除く毎日/9時～16時/福岡県社会福祉協議会(クローバープラザ内)/法律相談(水曜日の13時～16時)は要予約
- ◆認知症相談 ☎(584)3317 火・水・木・土曜日/10時～16時/福岡県社会福祉協議会(クローバープラザ内)
- ◆高齢者の介護や福祉などの相談
  - ▷北地域包括支援センター/8時30分～17時 ☎(589)6227 ☎(589)6228
  - ▷南地域包括支援センター/8時30分～17時 ☎(595)8188 ☎(595)6069

## ひとり親家庭のための相談について

- ◆福岡県母子家庭等就業・自立支援センター
  - ▷養育費に関する電話相談 ☎(584)3931 /月～金曜日/9時～16時
  - ▷養育費などに関する弁護士による法律相談(要予約) ☎(584)3922 第1水曜日:13時～15時/第2・4水曜日:18時30分～20時30分

## 児童の福祉・援助について

- ◆福岡県福岡児童相談所 ☎(586)0023 月～金曜日/8時30分～17時15分/電話相談は毎日24時間受付

## 国行政について

- ◆定例行政相談 ☎(584)1111 ☎(584)1142 第4火曜日/10時～15時/市役所
- ◆福岡総合行政相談所 ☎(781)7830 月～土曜日/10時～17時/岩田屋本店新館6階行政相談コーナー

## 市の人口 3/31 現在

◎総人口 109,442人 (前月比-223)

女 56,214人  
男 53,228人

◎世帯数 44,446世帯

◎増 ●転入 1184人  
●出生 84人  
●その他増 23人

◎減 ●転出 1458人  
●死亡 56人  
●その他減 0人

## 7月生まれの赤ちゃん募集 ※3歳まで

写真の裏に赤ちゃんの氏名(ふりがな)、生年月日、住所、電話番号を書いて郵送してください。6月1日(水)消印有効までの到着分の中から抽選で決定します。

送り先 春日市役所「お誕生日おめでとう」係(〒816-8501)

※写真は返却できません。



こが らんまる  
古賀 蘭丸ちゃん(大谷)  
平成22年5月7日生



ながしま よしたか  
長島 義高ちゃん(惣利)  
平成22年5月6日生



おおもり みゆう  
大森 心優ちゃん(一の谷)  
平成20年5月15日生



たなか はると  
田中 春多ちゃん(日の出町)  
平成21年5月10日生



5月前期



えがみ しゅうま  
江上 周真ちゃん(小倉)  
平成22年5月10日生



東日本大震災の被災者の方々に対して支援の輪が広がり、少しずつではありますが生活が改善されつつあります。しかし、度重なる余震の影響も看過できません。

経済に目を向けると、経済的な損害が16兆円から25兆円と算定されています。日本の経済は、震災の影響で壊滅的な打撃を受けました。

このような状況だからこそ、日本人が一致団結して、「がんばれ日本」「がんばれ東北」と声を挙げ、一人一人ができることを考え行動することが大切です。

市民の皆さんからも多くの義援金が寄せられ、春日市からも職員2人を震災地に派遣し、復興支援を行いました。今後も必要に応じて職員の派遣などさまざまな支援を行う予定です。

また、福岡県や春日市においても、更なる団結と危機管理が求められています。 ☒



ゆりの木

# お宝 文化百選

別名ハンテンボクやチューリップの木とも呼ばれているゆりの木は、花の色が黄色く、形はチューリップに似ているモクレン科の落葉高木です。

200万～2600万年前の地層から葉の化石が出ることがあり、生きている化石とも呼ばれ、明治初期に北アメリカ中部から日本に渡来しました。

奴国の丘歴史資料館前にあるゆりの木は、初夏の頃になると満開になります。



問い合わせ先 社会教育課 ☎(575)4121 ☎(593)7380